

**インピーダンス**

No. 2426  
2018年 3月 26日  
定価 1部 10円

日本共産党通研支部  
http://jcp-tsuken.com/  
jcp-tsuken@hotmail.com

# 職場から

森友学園の公文書改ざん問題。「佐川氏の証人喚問が野党の要求で27日に行われることになった」「真相解明には安倍昭恵氏の証人喚問が不可欠だ」「報道各社の調査では安倍内閣の支持率が30%台に急落した。安倍政権に対する国民の怒りの

## 森友公文書改ざん

## 日本共産党が連続追及

## “首相夫妻案件” 明らか

「改ざんは、佐川氏の答弁にあわせるため」として逃げ切る姿勢の安倍政権。しかし国会での日本共産党の追及で森友問題の核心が「安倍首相夫妻案件」であることがハッキリしました。

「私や妻が関係していたなら首相も国会議員も辞める」との安倍

首相の国会答弁（昨年2月）との整合性をとるために改ざんされた



のではないかと。日本共産党辰巳議員の追及（16日）に、財務省の太田理財局長は「総理あるいは大臣答弁もあるので、政府全体の答弁は気にしていた」と答弁。「安倍案件」を隠ぺいするための改ざんであることを否定しませんでした。

さらに小池書記局

長は、改ざん前の公文書に「なぜ国会議員でもない昭恵氏が何度も登場するのか」と追及（19日）。太田局長は「総理夫人だから」と明言。昭恵氏の影響を事実上認めました。

27日には佐川前理財局長の証人喚問が行われます。「安倍首相夫妻案件」であることが明らかにした以上、昭恵氏の証人喚問は避けられません。

あらわれた」

× ×

文科省による前川前事務次官の授業への介入問題。「文科省が15項目の詳細な質問や録



音提出などを求めたが異常だ」「自民党文科部会幹部の赤池誠章参院議員、池田佳隆衆院議員が関わっていた」「政治の教育への介入は教育基本法違反だ。許せない」「尾木直樹氏が『これは恫喝以外の何物でもない』と批判した」

× ×

日本年金機構の年

金データのずさんな管理が明らかに。「委

【うらへ続く】

### 原発訴訟

### 国・東電に東京地裁も断罪

### 4度目の賠償命令

福島原発事故で県外に避難した17世帯47人の住民が、損害賠

償を求めた訴訟の判決が16日、東京地裁で

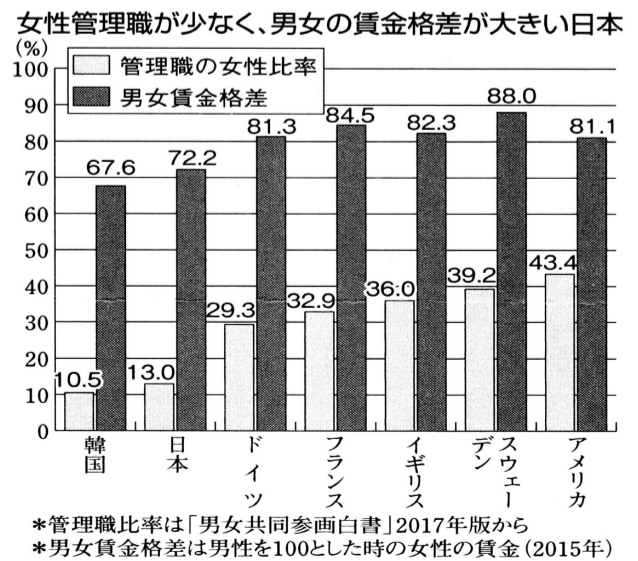


あり、国と東電に計約5900万円を支払うよう命じました。

判決は、福島沖を含む区域でM8クラスの津波地震の発生確率を推定した2002年の国の「長期評価」をもとに、敷地を超える津波を予見できたと指摘。国は東電に対し規制権限を行使していれば「事故は回避できた」と認定しました。

国の責任が問われた5件の訴訟のうち4件で国が敗訴。もはや国は原発事故の責任から逃れようがありません。

### 今週の数字



# 危険この上ない自民党9条改憲案

## 七案いずれも無制限の武力行使

### 集団的自衛権まで拡大

自民党は七つの条文案を示して意見集約を図ろうとしています。それは▽9条2項(戦力不保持)を削除する案が二つ▽2項を残す案が二つ▽2項を残し、「自衛隊」を明記する案が三つです。2項削除案は、当然に全面的集団的自衛権

行使や交戦権を認めるものです。2項を残し、「自衛権」を明記する案は国連憲章51条にいう個別的自衛権、集団的自衛権の双方を含む



もので、無制限の集団的自衛権の行使は海外での武力行使を認めるあけすけな表現です。2項をそのまま残し

「自衛隊」を明記する案は、「9条の2」という別の条文に自衛隊の保持を規定するもの。他案に比べて抑制的に見えますが、そこが狙いです。2項が維持されても、自衛隊が憲法上の存在になることで、「海外での武力行使の禁止」など従来の政府解釈の制限が消滅します。結局、無制限の武力行使、無制限の集団的自衛権まで拡大する危険は同じです。

安倍首相が異様な執念を燃やす、危険この上ない9条改憲をやめさせましょう。

### 【職場からの続き】

託業者の入力漏れや氏名などの入力ミスが約86万人分もあった」「501万人分の個人データが中国の関連企業が再委託されていた」「氏名だけでも個人情報だ。情報管理に関する大問題だ」

「通研の体育館跡地の新棟工事が始まった」「2、3号館地下道の撤去工事を行う」「中島飛行機時代の建物だ。記録を残してほしい」

「高校選抜野球が23日から始まった。「廃部寸前から復活して出場したチームもある」「のびのびと力を発揮してほしい」



テニスのBNPパリバ・オープンで大坂なおみ選手が初優勝。「4大会で次ぐ格付けの大会で世界ランク1位や元1位の選手を破つての優勝はすごい」「優勝スピーチは天真爛漫で好感が持てた」

大相撲、貴乃花親方一門の貴公俊が付け人に暴行。「どんな理由にせよ暴力は許されな

「武蔵野市役所周辺の桜並木が開花した」「恒例の武蔵野桜まつりは4月1日だ」「当日は研究所内の桜並木の開放や技術史料館が特別公開される」

### 科学トピックス

## オマーンで地殻・マントル境界を初めて掘削

### 日米欧掘削チーム

掘削したのは1億年前の海洋プレートの断片が丸ごと陸に乗り上げたものと考えられている「オマーン・オフイオライト」と称する岩体。今年1月、地殻・マントル境界を含む長さ約700メートルの岩石コア(円柱状試料)の採取に成功しました。

研究者たちは、未知の地殻・マントル境界の実態解明のヒントが得られると、今後の分析に期待しています。

日米欧の国際掘削チームが、アラビア半島の東端オマーンで進めている陸上掘削プロジェクトで、大昔の海洋プレートを構成してい

### フィールドワーク

## 中島飛行機武蔵製作所と空襲の跡を歩く

3月31日(土) 午前10時出発(2時間程度)

武蔵野市役所北 駐輪場集合

資料代・保険代:500円 申し込み不要

主催:武蔵野の空襲と戦争遺跡を記録する会

## 原子力規制委が巨大噴火リスク容認

### 人命無視する安全基準後退

原子力規制委員会は7日、「巨大噴火によるリスクは、社会通念上容認される水準であると判断できる」とする「基本的な考え方」を発表しました。これについて日本共産党の山添議員は12日、原子力規制庁に説明を求めました。

山添議員は「巨大噴火による影響を考慮す

べき」としている国会答弁にも反し、現行ガイドを骨抜きにするものだと指摘。巨大噴火リスクを根拠もなく無視し、一方的に安全基準を後退させることは許されないとして、規制委に厳しい抗議を伝えるよう申し入れました。

「春分の日は東京でも昼頃から雨が雪に変わった」「2℃を下回る寒さには参った」「ダウンをクリーニングに出した娘が外出ができないと焦っていた」「奥多摩の山で13名が遭難した。無事に救助されたが無謀すぎる」